

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・ソフト事業

事業名	コード	名称
2006	生涯学習大綱策定経費	
基本施策	33	だれもが生きがいを持てる機会を作る

担当部課名	生涯学習課
作成者氏名	奥井平和
連絡先	22-9679

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	伊賀市の生涯学習	基本構想と計画を樹立することで伊賀市の生涯学習(社会教育・スポーツ振興・公民館活動・社会同和教育)の系統的効率的な運営計画ができる。			
本年度事業内容	生涯学習推進委員の委嘱。市民の生涯学習に対する意識調査。生涯学習大綱の策定作業。				
開始年度	平成 18 年度	終了年度	平成 19 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市生涯学習推進委員会設置に関する規則

投入資源

		H18	H19	H20
投入人員	正規職員 (人)	1	0.32	
	人件費合計(A)	5,040	2,304	0
支出内訳 (千円)	事業費(B)	3,160	90	0
	委託料	2,800		
	推進委員報酬	360	90	
	その他			
合計(A+B)		8,200	2,394	0
財源内訳 (千円)	特定財源	国県支出金		
		地方債		
		受益者負担		
		その他特財		
一般財源		8,200	2,394	0
上記 ~ に関する特記事項				
18年度から実施、年内会議は4回。				

活動指標

活動指標	単位	目標値	
		平成 19 年度	
生涯学習推進委員会開催回数 (18年度と19年度で)	回	5	

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H19目標値
生涯学習推進委員会の開催回数	生涯学習推進大綱の策定に関して、積極的な議論が行われること(18年度～19年度)	回	5

評価	必要性	3	合併前から旧市町村で行われてきた生涯学習の取り組みについて、統一し、体系的な捉え方に基づいた事業展開をするために必要
	有効性	3	総合計画の生涯学習部門の構想を補間するための構想や将来計画を制定します。
	効率性	3	計画は1年程度の期間で実施することとし、経費の削減に努めています。

総合評価

C